



あなたのこれからに贈りたい  
Live Letter from MG



- 01 誌上ゼミ  
多方面に「線」を伸ばし「面」に広げ  
実際に伝わる、使える中国語を学ぶ  
学問へのいざない
- 05 「人に寄り添い、支えること」を学ぶ  
「価値を創造する仕組み」を学ぶ
- 07 特集  
2017 大学祭開催！
- 09 ACTION  
さまざまなフィールドで  
MG生たちが躍動！
- 11 My way MG way  
卒業生の仕事場訪問
- 13 サークル紹介
- 14 CAMPUS NEWS
- 15 MGにこの人あり  
サディー・L・ワイドナー

「Partir (パルティール)」はフランス語で「出発する」  
新しい時代に飛び立とうとする女性たちを支え、励ますために、  
宮城学院女子大学から発信するコミュニケーション情報誌です。



## サディー・L・ワイドナー

合衆国改革派教会から派遣され、1900 (明治33) 年に宮城女学校に着任したワイドナー。主に第3代校長のズーフルをサポートし、彼女が不在の2年間は校長代行を務めました。1909 (明治42) 年には、第5代校長に就任。在任期間中には1912 (明治45) 年の家政専攻科と翌年の英文専攻科、両専攻科の設立に尽力します。

その後、1913 (大正2) 年にアメリカに帰国。5年後に再来日し、岐阜県内に伝道活動を目的とした「美濃ミッション」を設立して、大きな成果を挙げました。

厳格なキリスト教徒で容姿端麗、そして非常に愛情深かったワイドナー。「宮城女学校の生徒たちのために、すべての時間を捧げた愛の人だった」と言われるほどでした。



① 着物姿のワイドナー ② 卒業式での一枚。前列中央がワイドナー ③ 生徒たちとワイドナー (写真右)

## MG archives

### 1世紀以上の時を経ても変わらない宮城学院のシンボル

ワイドナーが校長を務めていた1910 (明治43) 年、宮城学院のシンボルが誕生します。まずは「校章」。開かれた聖書の上を舞う聖霊を象徴する鳩が宮城野萩の輪に囲まれたデザインで、現在も使われています。次に「校旗」。中央にあしらわれた校章は総刺繍で、当時、東京の有名百貨店に発注したものです。最後に「スクールカラー」。えんじ色は、宮城学院の設立・発展を支えた合衆国改革派教会のシンボルカラーでもあります。



校章をあしらった校旗 (写真左) と  
人文館の壁面にあしらわれた校章

写真提供：宮城学院資料室

「スキルアップ中国語 上級クラス」

多方面に「線」を伸ばし「面」に広げ  
実際に伝わる、使える中国語を学ぶ

漢字に頼らず、自分で言葉を組み立てて使いながら理解する斬新な学習法

馴れた漢字を使わずに  
ピンインで学ぶ意味

**小羽田** この授業は中国語の初級を学んで、さらに本気で勉強をしたい学生をある程度選抜したコースです。現在、台湾からの交換留学生の2人にも、中国語の



小羽田 誠治 教授

が、日本語はまだです。

**小羽田** 漢字ではわかってもしゃべれない日本人学生が多く、そうすると中国に行っても、つい筆談で会話をすませてしまいます。私はそういうことがないよう発音を中心に進めています。漢字を使わない授業に抵抗はなかったですか？

**志賀** 以前は目で見て中国語を覚えたので、ピンインが中心の授業に最初は戸惑いました。でも馴れると耳で聞けるようになり、力がついてきたと感じました。

自分で文章を作ることで  
本当に理解できることがある

**小羽田** 自分で中国語の文を作って話すという授業の進め方はどうですか。

**佐藤** 中国語の文章を一から作るの初めてでしたが、今は目でも耳でもわかるようになりました。以前は正しい文章を読んでわかった気でしたが、授業を受けて少しずつ自分で文を書けるように

実践の場として手伝ってもらっていいと思います。授業は大変でしたか。

**佐藤** 去年は授業で使うピンイン（アルファベット）で表した中国語の発音記号を覚えるのが大変で、空き時間にひたすら中国語の単語を勉強していました。単語を覚えると、話せることが増えました。大変さを乗り越えようと、もう少し頑張ろうと思うようになりました。

**志賀** 私は中国に短期で留学して中国語しか話さない友達ができ、もともと会話ができるようにと授業をとりました。が、去年は授業についていくのが大変

でした。

**伊東** 授業では毎回テストと宿題があった大変でしたが、わかると楽しいです。

**小羽田** 単語を覚えないと課題が増えてどんどんつらくなりますが、単語を覚えることができるが増えて好循環が生まれます。留学生の2人には、微妙なニュアンスなどを教えることがありますね。

**柯** 日本で自国語が使われているのがうれし、中国語を勉強する日本人学生と交流することにも興味があって授業を受講しています。お互い勉強になります。

**王** 日本人の学生と交流したり、先生の教授方法が見たくて授業を継続しています

なった状態で中国語の文章を読むと、以前より一層わかる気がしています。

**伊東** 自分で文章をたくさん作ると似た表現が何度も出てくることに気づいて記憶が定着します。また、先生が作文を細かく添削してくれるので、基本的な言い回しは覚えることができました。ただ、自分が作る文章は1年の初期に勉強したような簡単なもので、自分が伝えたいことを中国語で表現するのは難しいです。

**志賀** 文章を書くことは、読むことと頭の使う場所が違って難しいです。作った文に対して皆が中国語で質問をしたり、答えを考えるのは新鮮で楽しいです。

**小羽田** 私は自分で使えるようになって初めて理解できると思っています。私自身、難しい文法を自分で使うとこんなに便利なんだ、という発見があったので、皆さんにも体験してほしいと思います。作文は日本語を頭において作りませんか？

**伊東** 私は日本語で書いてから中国語に変換しますが、日本語で考えるとどうしても難しい表現になるので、それを中国語に当てはめるのに苦労します。

**佐藤** 私は自分がわかる中国語の表現のなかから、自分が言いたい表現に近いものを考えて文を作ります。

**小羽田** 日本語から書くのと深い内容が書けますが、不自然な中国語になります。中国語から考えると文体は自然でも、扱う単語や文法のレベルが低くなります。私が中国の大学で学んでいたころは、2種類のの方法を使い分けていましたが、そのバランスをとっていくといいと思います。

**王** 留学生の2人は、台湾での日本語の勉強法と比べて違いはありますか？  
**柯** 台湾では、あいいうえおの五十音から日本語を学びました。作文をして、自分の意見や気持ちを伝えて応用するやり方は語学学習に役立つと思います。  
**王** 台湾では文法には時間をかけました



一般教育部 中国語・東洋史

小羽田 誠治 教授

[スキルアップ中国語 上級クラスの皆さん]

佐藤 いずみさん(日本文学科4年) 志賀 理緒奈さん(国際文化学科3年)

伊東 真理子さん(心理行動科学科3年)

柯 愈廷さん(日本文学科交換留学生) 王 宛羽さん(日本文学科交換留学生)



伊東 真理子さん



志賀 理緒奈さん



佐藤 いずみさん



が、話す練習は少なく、あまり上手にならなかつた気がします。今の中国語の授業は、面白いと思います。

### 「ついついの音に意識的に気持ちをのせて話す」

**小羽田** いつも言っていますが、発音に気持ちをこめることが大事です。文字より音、さらにそこに気持ちをこめられれば本物です。聞いている側にはわかりませんが、話す人にとって気持ちをのせるかのせないかは全然違うことはわかりますか。

**伊東** 短い基本的な中国語なら、自然に気持ちをこめて話せるようになりましたが、長い文章にこめるのは難しいです。

**佐藤** 気持ちをこめる意味は実感していませんが、長い文章は発音や声調などが気になってただ読んでいただけになります。**志賀** 中国に留学していたときは、複雑な会話はなかったのですが、ある程度気持ちをこめて会話ができました。短い簡単な会

し、バランスはとれていると思います。

**小羽田** もっているものを自由に出すには土台となる知識が必要なので、新しいこともたくさん覚えてほしいと思います。ですが、実践も大事なので私自身も悩んでいます。以前の授業は基本的に私と一対一の関係で話を進めていたのですが、このレベルになると、他の人の作文に質問したり、留学生と話したり、いろいろな方向に線をつないで、線を面の関係にしてほしいと思います。質問は難しいですか？

**佐藤** 他の人の作文を聞いて理解した上で、自分が聞きたいことを中国語で表現するのは大変ですが、うまく表現できるとちゃんとコミュニケーションができていると感じて面白いです。

**伊東** 他の人の作文は、ここはつっこみどころかな、と思いながら聞いています。ただ自分ができる表現の中からどう質問をするか考えているうちに皆が次々と質問



柯 兪狂さん



王 宛羽さん

話なら、気持ちをこめて話せます。

**小羽田** 気持ちをこめようとするからできるようになるのか、できるから気持ちがこめられるかはわかりませんが、意識的にやらない限りできないと思います。だんだん複雑な文章にも気持ちをこめら

して、質問がなくなることもあります。

**柯** 皆さんの会話を聞いてみると、正しい表現、いい言葉が聞こえてきます。私は積極的に話す方ですが、個性によって質問しにくいこともあると思います。**王** 私はもともとおとなしい性格。皆が質問してくれるから、聞きたいことがなくなってしまうこともあります。

### 授業で学んだことを将来の夢につなげていく

**小羽田** 間違いや知識不足を恐れず、聞きたいことを優先して積極的に質問してほしいですね。中国語を学んで、今後の展望についてはどう考えていますか。

**伊東** 中国語検定など資格という形で残したいです。またせつかく学んだので、来年から、留学生の2人が在籍する台湾の高雄大学に行こうと考えています。

**佐藤** 私の専攻は日本語教育で、外国人に日本語を教えています。単純に中国語を

れるようになるので、ぜひ継続してください。授業におけるインプットとアウトプットのバランスについてはどうですか。

**伊東** 文を作りながら自分の足りないところがわかるので、アウトプットも大事だと思って勉強しています。

**佐藤** 聞いて書いて話す授業で、私は聞くことがインプットだと思います。先生は中国語しか話さないし、ネイティブが2人いて、会話のスピードが早いので新しいことではなくても勉強になります。

**志賀** 1年生のときは覚える量が多かったと思います。去年はそれを踏まえてインプットができて、今年はアウトプットが中心で、バランスはいいと思います。

**柯** アウトプットを間違わないために自分でインプットしなければならぬので、アウトプットをしながら、インプットも同時にできていると思います。

**王** 去年に比べてインプットは少なくなりましたが、読むこともアウトプットだ

勉強するのではなく、教わる側の気持ちも考えながら、自分の専攻にからめて勉強ができています。

**志賀** もっと中国語を喋れるようになりたいです。留学も考えながら自分が経験した中国語を試してみたいと思います。

**柯** 私はこの授業でどうしたら日本語でわかりやすく話せるかを学んでいます。翻訳の勉強の役に立っていると思います。

**王** 私は日本語に興味がありますし、中国語の先生の教え方も学んで、将来は日本で先生になれば、と思います。

**小羽田** 日本人が日常で中国語を使う機会は少ないので、台湾の留学生と積極的に中国語で話して、この機会を逃さないでほしいと思います。週に1コマの授業で限界はありますが、皆さんがどれだけ興味をもって勉強に取り組むかが一番大事なので、授業以外でも積極的にチャレンジしてほしいですね。





## 「価値を創造する仕組み」を学ぶ

現代ビジネス学科 渡部 順一 教授

**学問と実社会をつなぎ合わせ 実験・実習で能力を引き出す**

女性がビジネスや社会で活躍する基盤や仕組みを講義、演習、そして実験・実習を組み合わせて教えています。例えば、今年度から始まった取り組みに、「2年生対象の「女性起業家輩出プログラム」があります。学生自身が商品を開発し、必要書類を作成して株式会社を擬似的に立ち上げ、公認会計士、司法書士、弁理士などの専門家と一緒に、商品企画、販売し、決算までのビジネスの流れをすべて体験してもらいます。

私は、二十数年民間企業に勤めており、そのうちベンチャー企業では4つの株式会社と2つの協同組合の設立に関わりました。また現在、宮城県の男女共同参画審議会の副会長も務めています。こうした経験から、男子学生の影でリーダーシップや才能が埋もれない女子大という環境で、女性が

自分の能力を発揮できるようにいろいろ体験させたいと考えています。

また、奥山前仙台市長や県の女性課長、あるいは女性起業家など、外部の方を招いてリアルなビジネスの話聞く機会を設けたり、読書、旅、美術について話したりすることもあります。勉強ができるだけでは十分ではありません。社会を知り、女性として最低限の教養やマナーを身につけていただければとも考えています。

**ビジョンの作り方を教えて 次時代を作る人の手助けを**

大学は単なる学びの場ではありません。宮城学院女子大学の先輩には自分で地位を築いて活躍している人が大勢いて、困ったときは相談のつてくれます。自分たちが学び得たものと考え方を、次の世代につないでいくことも必要です。

私は、ビジネスとは利益を出すことではなく価値を創造することだと話してい



働ける学生を育成したいという思いがありました。

看護師は大勢の先輩や仲間のなかで教わりながら育ちますが、養護教諭は子どもや親と関わりながら、学校から期待されることを一人で発揮しますが、学びに終わりが無いのが看護学の面白さです。

私自身は仕事を始めて、先輩や患者さんからその都度多くを教わり、学びました。そしてコミュニケーション力が弱いと感じ、人間関係基礎訓練やカウセリングを学び、コーチングと出会い、人はいくつになっても成長すると信じられるようになりました。皆さんも成長するために、将来になりたい姿のビジョンを描き、学んだことを素直に吸収してください。私は皆さんがもつ力を表に引き出すことに関わることができたらと願っています。

ます。お金だけではない、価値とは何かを考えることがビジネス。一方、ビジネスパーソンしてあるべき姿を学ぶより、自分で人生設計をして、夢を描いて形にする人生を送るのもひとつの方法だとも伝えています。ただ、大きな仕事をするときには能力や資質のほかに経済力がないと実現しません。夢を追って、自分は貧しくてもいいではありません。時代が変わり、これから今までの生活水準が維持できるかはわかりません。経済的な豊かさは重要です。皆さんには、人生の豊かさ、教養の豊かさも含めて、本当に充実した豊かな生活を送ってほしいと思います。

Profile

山形県米沢市出身。東北大学大学院経済学研究科博士課程後期修了。博士（経済学）。民間企業での20余年勤務の後、教育者・研究者の道を志す。東北工業大学ライフデザイン学部経営コミュニケーション学科教授を経て、2016年より現職。○信条「夢を形に」

私のおすすめ本

### 未来を変える80人 僕らが出会った社会起業家

シルヴァン・ダルニル著(日経BP社)

世界各国の社会起業家80人から聞いたビジネスの話をまとめた本。何もないところからものを作り上げ、未来を変えた人たちの生き方ややり方、皆がハッピーで豊かになる話が紹介されています。きっと何らかのヒント、きっかけが見つかると思います。



これが学びのツボ!

学生時代に自分とは何であるかを学んでほしい。その上で、大学4年間ですべてを学ぶのではなく、時間をかけて他の人にはない自分の独自能力を身につけてほしい。例えば、1週間に本を1冊読み、文章を1日1200字書くことを、10年続けて能力を醸成していくことなど。



## 「人に寄り添い、支えること」を学ぶ

教育学科 健康教育専攻 石井 幹子 特任教授



**人間そのものを理解し 精神面も含めてケアする**

「調子が悪くなり、保健室のお世話になる子どもたちが増えています。そういう流れもあり、食品栄養学科の養護教諭養成課程が2016年に新設された教育学部教育学科の健康教育専攻に移行しました。私は養護教諭などを目指す学生を対象に、看護学、看護学実習などを教えています。

2年生では、人の一生(ライフスタイル)を通して、人間・健康・人を取り巻く環

境という、生きる根底にある概念を学び、看護とは何かを考えていきます。それをもとに3年生では、体温、血圧、脈拍といったバイタルサインを測ることから始まり、看護に必要な知識と実践を学びます。学生は6週間の病院実習を経験して驚くほど成長します。看護学で大切なのは医学の知識だけではなく、一番は人に寄り添うこと。精神面も含めて、いかに患者さんのことを理解してケアできるかが大切です。

**人間として成長し続ける 学びに終わりは無い**

私は、病院内副看護部長として看護師の教育や採用に関わってきた。採用試験のときにイキイキと輝いていた学生が就職して数ヶ月経つと他の看護師にまぎれてしまうのを見て残念に思っていました。だからこそ大学で教えるにあたって、社会で元気にイキイキと

働ける学生を育成したいという思いがありました。

看護師は大勢の先輩や仲間のなかで教わりながら育ちますが、養護教諭は子どもや親と関わりながら、学校から期待されることを一人で発揮しますが、学びに終わりが無いのが看護学の面白さです。

私自身は仕事を始めて、先輩や患者さんからその都度多くを教わり、学びました。そしてコミュニケーション力が弱いと感じ、人間関係基礎訓練やカウセリングを学び、コーチングと出会い、人はいくつになっても成長すると信じられるようになりました。皆さんも成長するために、将来になりたい姿のビジョンを描き、学んだことを素直に吸収してください。私は皆さんがもつ力を表に引き出すことに関わることができたらと願っています。

Profile

宮城県仙台市出身。東北大学医療技術短期大学部卒業。東北大学病院勤務を経て、2014年より現職。宮城県看護協会副会長。一般社団法人全国チームコーチ連盟会員。○信条「愛を持って人を支援し続ける!人は死ぬまで成長する」

私のおすすめ本

### みやぎ中央新聞

宮崎中央新聞社発行

月4回発行されている新聞です。海外で活躍している医師がガン患った子どもとどう関わったか、車椅子の生活になった若い人が死にたい気持ちと戦ったことなど、生きるヒント、素晴らしい経験談が掲載されています。自由に閲覧できるようにセミナーに置いてありますので、一度手にとってみてください。



これが学びのツボ!

人の役に立ちたい思いがあっても表に出せない学生が多いですが、コミュニケーション力がつくともっと発揮できるはず。何でも失敗を恐れずに挑戦し、教員もどんどん使って、コミュニケーション力を身につけましょう。

1日目

10/14 土

2日目

15 日

# 一般公開

芝生広場ではチアリーディング部やよさこい部、手話部など、各サークルが日頃の活動の成果を披露。室内の企画では、さまざまな展示コーナーをはじめ、生演奏、喫茶店、物品販売などがあり、たくさんの来場者で賑わいました。

観客への  
アピールも  
満点!

模擬店も  
大盛況!

笑顔あふれる  
華麗な演舞!

街中で  
大学祭をPR!!

鮮やかな衣装に  
身を包んだ  
学生たち

生演奏で  
盛り上げます!

# 2017 大学祭開催!

「tutti ~共に奏でるハーモニー~」をテーマに、10月14日(土)15日(日)に開催された2017大学祭。tutti(トゥッティ)は“全員で”“一緒に”という意味の音楽用語で「来場者と実行委員が、一緒に大学祭を創り上げていきたい」とそんな思いが込められています。

10/13 金

## 仮装パレード

コース

西公園→西公園通り→青葉通り→  
ぶらんどーむ一番町→定禅寺通り→西公園

14・15日の一般公開に先立ち、13日には毎年恒例の「仮装パレード」が行われました。思い思いのコスチュームに身を包んだ学生たちが、一番町アーケードなど市内中心部を練り歩き、大学祭開催をPRしました。



# Action

## さまざまなフィールドで MG生たちが躍動!

キャンパス内ではもちろん  
そこを飛び出し、多方面で活躍中の  
宮城学院女子大学の学生たち。  
ここでは、さまざまなフィールドで躍動する  
MG生たちを紹介します。

### 「第17回東北シヨパン学生ピアノコンクール」で 音楽科の学生2人が金賞と銀賞を受賞!

9月3日(日)に開催された「第17回東北シヨパン学生ピアノコンクール」で、大学生の部に出場した菊地みほさん(音楽科1年・写真右)が金賞を、庄子三未さん(同科1年)が銀賞を、それぞれ受賞しました。

「自分の演奏そして精神面でのレベルアップ、シヨパンの曲への理解をより深めるため、出場しました」と菊地さん。一方、庄子さんは「コンクールに出場することで、自分自身が得られるものも多くあるし、もっと成長したいと考えたからです」と話します。

受賞の感想について、庄子さんは「賞そのものは意識せず、自分の演奏

を心掛けました。結果、受賞できたことはうれしかったですね」菊地さんは「他のコンクールを受けた時に悔しい思いをしていたので、今回の受賞が自信になりました」と答えてくれました。

今後の目標を聞くと「コンクールに積極的に参加して、演奏面も精神面も高めていきたいです。弾く方も聴く方も、楽しくなるような演奏がしたいですね」と菊地さん。「与えられた課題や目標を一つひとつクリアしていきたい、聴く人が笑顔になれるような演奏を届けたいです」と庄子さん。2人は力強く語ってくれました。



### 少林寺拳法部の学生が仙台市民総合体育大会で 最優秀賞&優秀賞を受賞!

5月4日(木・祝)仙台市青葉体育館で開催された仙台市民総合体育大会で、本学少林寺拳法部の佐藤実来さんと都澤陽向子さんが女子有段組演武(2人)で最優秀賞(第1位)、遠藤さつきさんが女子有段単独演武(1人)で優秀賞を受賞しました。「普段の練習の成果を出せてうれしいです(佐藤さん) 基本を大切にした結果だと思えます(都澤さん) 自分自身の成長を実感できた大会でした(遠藤さん)」と受賞の感想を話す3人。今後の目標については「3人揃って出場する11月の全日本学生大会で、いい結果を残したいです(佐藤さん) 後輩たち

がこの先もずっと競技を続けていけるよう楽しさや礼儀について伝えたいです(都澤さん) 先輩から受け継いできた伝統をしっかり伝えたいです(遠藤さん)」と笑顔で話してくれました。



写真左から遠藤さん、佐藤さん、都澤さん。3人とも国際文化学科の3年生

### ラクロス部が「夏季新人戦」で優勝! 新人戦5連覇を達成!

8月20日(日)福島県郡山市の日本大学工学部グラウンドで行われた「夏季新人戦(1年生大会)」で、本学ラクロス部が優勝!新人戦5連覇を達成しました。

予選リーグを一位で通過し、準決勝は東北大Aと対戦。3対2で勝利し、優勝をかけた大一番へ。決勝の相手は岩手大。準決勝に続くクロスゲームを制し、3対1で勝利しました。

最優秀選手に選出された東海遥さん(現代ビジネス学科)は「決勝戦直前、もう勝つしかない!」という雰囲気でしたが、チーム内にありました。接戦続きでしたが、最後は「気持ちの勝負」と自分

自身に言い聞かせて、プレーしました」と今大会を振り返ります。東海さんの他に、鴛田真弥さん(食品栄養学科)も優秀選手に選ばれました。



——百貨店に入社したきっかけは？

学生時代に経験した接客のアルバイトが楽しくて、接客・販売の仕事を希望するようになりまして、そして、3年次に百貨店でのインターンシップを体験して、進路が明確になりました。何社も入社試験に落ちた失敗を糧に、先生と面接の練習を繰り返し、こかれながら、第一志望の藤崎に入社することができました。

——接客で大切なこと、百貨店が求められていることは何でしょうか？

接客をするには、お客様の言葉や表情、仕草を見て、お客様が何を望んで来店されたかに気づく力が必要です。特に、百貨店は、コンサルティングセールスに力を入れています。お客様の不安や悩みの相談にのり、ご提案をして解決し、最後に背中をひと押しします。お客様の心の声を聞いて寄り添うことは、百貨店の接客で忘れてはならないことです。もちろん、モノ（商品）が好きなことも大事。私は、人見知りをする方です

株式会社藤崎  
中井 彩子さん



「モノが好きで見ているだけで可愛い」商品愛が強いからこそ置き方ひとつでも、どうしたら素敵に見せられるかにこだわる



商品の機能性や魅力をわかりやすく説明する中井さん。「宮城学院で幅広く学べたことが今の仕事に結びついています」と話す



「好きなことを見つけて、会社で自分が見たいこと、どんな結果を残せるかを伝えられるように」と船田さんにアドバイス

が、モノが好きで接客が好きで、お客様に喜んでもらいたいから頑張ることができました。

——今の仕事の内容を教えてください。

接客もしますが、6〜7割はアシスタントバイヤーの仕事です。売り場に何を置けばお客様が喜んでくれるか、今後何が売れるのか、リサーチや情報収集をしながら、売上げの見込みも含めてトータルで計画を立て、品揃えをアシストしています。入社4年目の人事異動で人事部に配属されたときはお客様と直に接することはありませんでしたが、お客様に対するサービスとは何かを一生懸命に考えた時期でした。

——仕事をして良かった、うれしいと感じるのは、どんなときですか？

百貨店の仕事は、お客様、取引先の営業担当、社内の人も含めて多くの人と出会える人対人の仕事です。そのなかで、様々な考え方、価値観を学ぶことができたし、仕事を通じて人の気持ちをもっと考えるようになったと思います。ありきたりですが、何を

百貨店は「人対人」  
お客様のニーズに気づいて  
心に寄り添うことが大切です

買おうか迷っていたお客様を「から接客をして」「中井さんから買って良かった」ありがとう、また来るね」と言っていたのは、何よりの喜び。約1年前、元の売り場に戻ったときにお客様が覚えていて声をかけてくれたこともうれしかったですね。人事の仕事では、インターンシップから会社説明会、面接、採用、入社まで見てきた新人社員の研修を「からまかされたとき、研修の最終日に「頑張れ、泣きながら巣立つていく姿を見たい」と泣き泣き泣きました。その後も後輩の成長を見て頼もしく、刺激にもなっています。

——これからの夢を教えてください。

販売がたくて入社しましたが、約7年間働いて、地域店舗の新店立ち上げに関わる仕事もしてみたいと思うようになりました。売り場の知識や品揃えの視点、人事での経験、大学で学んだ空間づくりなどを生かして、お客様の身近で、より愛される小型店を作れたら…。女性に優しい職場なので、ずっと仕事を続けていきたいと思っています。

Profile 中井 彩子さん

宮城県石巻市出身。石巻女子（現・石巻好文館）高等学校出身。2010年、生活文化（現・生活文化デザイン）学科卒業。2010年4月、株式会社藤崎入社。家庭用品売り場に配属される。2013年3月、人事部人事キャリア担当で採用・研修業務を経て2016年9月、再び元の売り場へ。アシスタントバイヤー、接客・販売業務を担当。

【取材】  
広報室インターンスタッフ  
船田 莉央（心理行動科学科4年）

サークル紹介 01

ウインドオーケストラ部

- 部員数：45名
- 活動日：毎週月・木・土曜日
- 活動場所：小会議室ほか

聴く人も、自分たちも  
心から楽しめる演奏がモットー！

さまざまな楽器の演奏経験者だけでなく、未経験者も在籍しているウインドオーケストラ部。「演奏を聴いている人たちはもちろん（楽器を演奏している）自分たちも、心から楽しんで演奏すること」をモットーに、日々の練習に励んでいます。演奏者の気持ちは、すべて音（演奏）に表れますからね！練習ではつらいこともありますが、メンバー全員の音がピタッと揃ったり、理想通りの演奏ができたり、そんな時は、本当に気持ちがいいですよ。

聴く人と一体感が生まれるような  
魅力的な演奏を！

定期演奏会（毎年12月開催）を筆頭に、入学式や卒業式、大学祭、オープンキャンパスなど、学内での催しやイベントを中心に演奏しています。曲目はポップス系、アニメ系、クラシック系、吹奏楽曲など多岐に渡ります。今後の目標は「幅広いジャンルの曲を、演奏できるようになること」。楽譜通りに演奏することも大切ですが、多彩なアレンジメントも加えて、聴く人たちと一体感が生まれるような、魅力的な演奏ができたら最高ですね！



毎年大学祭では  
見事な演奏で観客を魅了！



オープンキャンパスでは  
ステキな演奏で来場者を魅了す！



部長  
宮澤 優実さん  
(人間文化学科3年)



大学祭では、昨年、今年と  
優雅な踊りを披露！

サークル紹介 02

フラダンス同好会

- 部員数：6名
- 活動日：毎週金曜日
- 活動場所：空き教室ほか

しぐさひとつにも意味があり  
踊りにもストーリーのあるフラダンス

「楽しく踊ること」をモットーに活動しているフラダンス同好会。フラダンスには「アウアナ（現代フラ）」と「カヒコ（古典フラ）」があり、私たちはアウアナをメインに踊っています。華やかな衣装はもちろんですが、踊りの中にもきちんとストーリーがあって、手の動きなどひとつひとつのしぐさにも、意味があるんです。気持ちを込めて踊ることで、非常に大きな達成感を得られるところが、フラダンスの魅力です。

将来は「ミヤガクといえばフラダンス！」  
と言ってもらえるような存在に！

部員のほとんどは未経験者ですが、講師を招いてレッスンを行うなど、基本を大切にしながら練習しています。8月には、地区の夏祭りに参加して踊りを披露。お客さまからの「すごよかったよ！」という声がうれしかったですし、大きなやりがいも感じました。私たちの活動を通して、フラダンスをより多くの人に知ってもらおうことが、今後の目標。将来的には「ミヤガクといえばフラダンス！」と言ってもらえるような存在になりたいです。



普段から X-Box 同士の  
息をピッタリ！



部長  
鈴木 里菜さん  
(教育学科 健康教育専攻2年)

7月15日(土)、楽天イーグルスの銀次選手を迎えてのスペシャルトークショーが、本学桜ヶ丘キャンパスで開催されました。今年1月の嶋基宏選手に続く、楽天イーグルスの選手によるスペシャルトークショー第2弾。前回に引き続き、今回も立



楽天イーグルス銀次選手  
スペシャルトークショー開催！

花陽三楽天野球団社長がから自身のプライベートに関することまで、気さくに話してくれた銀次選手。中でも、学生が銀次選手の腹筋に触れるシーンでは、大いに盛り上がりました。会場に詰めかけた大勢のMG生たちは、銀次選手との楽しいひとときで大満足の様子でした。

進行役を務めました。  
趣味の釣りやチームメートのこと、野球観戦を楽しむためのポイントなど、野球



7月22日(土)23日(日)の両日、「小学生のためのサマーカレッジ2017」が本学桜ヶ丘キャンパスで開催されました。2011年から毎年行われているこのイ

緑豊かなキャンパスで 遊んで学ぶ2日間！  
「小学生のためのサマーカレッジ2017」開催！



初日は、キャンパス内の遊歩道を散策し、自然の中で得られた気づきや感覚を絵本にする表現講座を、2日目は大学教員の専門性をいかした各講座を受けたり、一流の音楽に触れたり、昼食は管理栄養士をめざす学生たちが

考案したメニューを食べたりと、参加者たちは充実した2日間を過ごしました。

1200「いいね！」突破！

大学公式 facebook に「いいね！」しよう！！



宮城学院女子大学に関する情報がいっぱい公式 facebook。おかげさまで、1200「いいね！」を突破しました！未登録の方は、ぜひアクセスして「いいね！」してくださいね！



www.facebook.com/mgu.ac.jp

あとがき

芸術の秋、行楽の秋、食欲の秋。黄金色に輝く田んぼでは、稲刈りも行われていますが、皆さんはどのように秋を満喫していますか？ 9月中旬に夏休みも明け、後期がスタートした宮城学院女子大学では、たくさんの学生たちがさまざまなジャンルでめざましい活躍をみせています。「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」そんな謙虚さを忘れず、それでいてアクティブに！ 学生たちにとって、収穫の多い「実りの秋」となりますように。